

関係者各位

## プランクトン検鏡結果のお知らせ

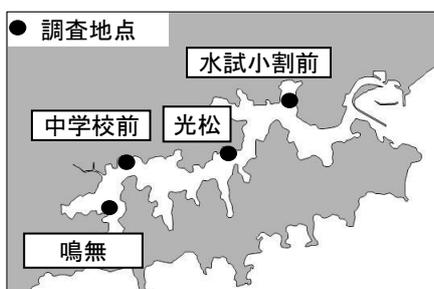
本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で36cells/mL、ケラチウム属が最高で21cells/mL、ディクチオカ属が24cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

	水深	カレニア・ミキモイ	ケラチウム属	ディクチオカ属
鳴無	0m	0	0	0
	5m	22	13	24
中学校前	0m	0	0	0
	5m	36	20	10
光松	1m	1	21	12
	4m	3	10	1
水試小割前	0m	0	0	0
	5m	4	5	4



## 漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/mL(魚類等のへい死)
- ・ケラチウム属: 100～cells/mL(餌食いの悪化)
- ・ディクチオカ属: 数千～cells/mL(魚類等のへい死のおそれ有り)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>